50TH
THANKS
Development & Evolution
AISAN TECHNOLOGY CO.,LTD.

THANKS
Development & Evolution

第54期
決算説明会

代表取締役社長　加藤　淳

AISAN TECHNOLOGY CO.,LTD.

目次

1. 会社紹介

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第54期決算報告(2024年3月期)

4. 第55～57期:中期経営計画

5. 質疑応答

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

目次

1. 会社紹介

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第54期決算報告(2024年3月期)

4. 第55～57期:中期経営計画

5. 質疑応答

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

1. 会社紹介

会社名	アイサンテクノロジー株式会社
代表者	代表取締役社長　加藤　淳
設立	1970年8月
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場：証券コード4667
従業員数（連結）	189名（2024年4月1日現在）
事業内容	・測量CADシステムの開発・販売・保守 ・計測機器、モービルマッピングシステムの販売・保守 ・自動運転に係るコンサルティング ・三次元地図データ計測、作成の請負
主な取引先	・測量、測量設計、建設コンサルタント業 ・官公庁、不動産登記業 ・地図関連業 ・自動車関連業
グループ会社	株式会社　スリード、株市会社　三和 株式会社　A-Drive、有限会社　秋測

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

目次

1. 会社紹介

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第54期決算報告(2024年3月期)

4. 第55～57期:中期経営計画

5. 質疑応答

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

2. 事業内容(ビジネスモデル)

公共セグメント事業

測量設計CADシステム

測量計測機器システム

サポートサービス

モビリティセグメント事業

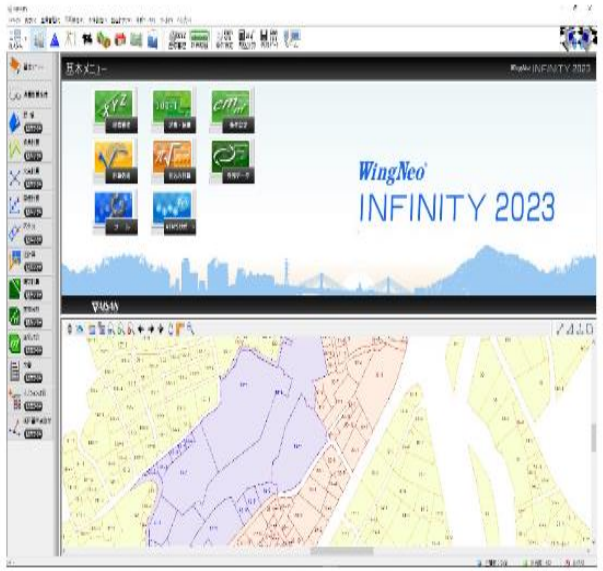
自動運転ソリューション

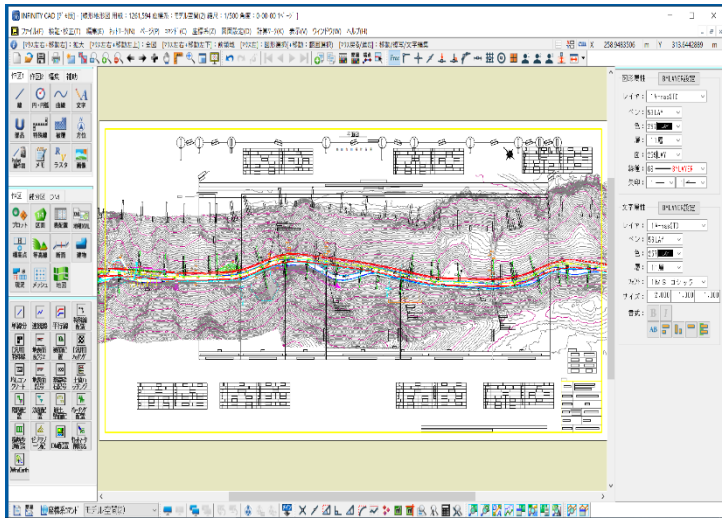
高精度3次元地図データ

モービルマッピングシステム

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

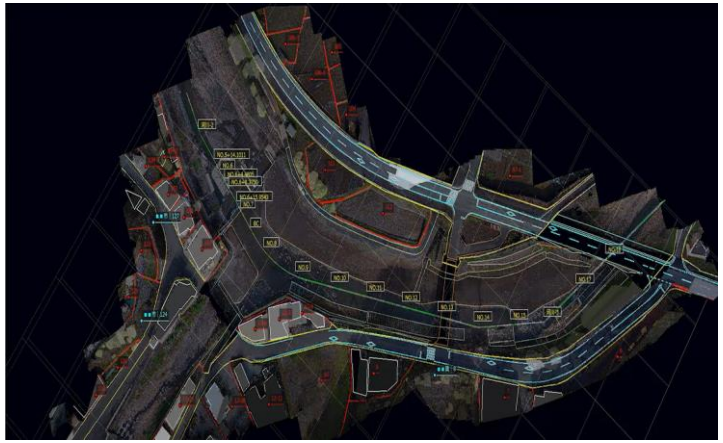
2. 事業内容(ビジネスモデル:公共Seg)





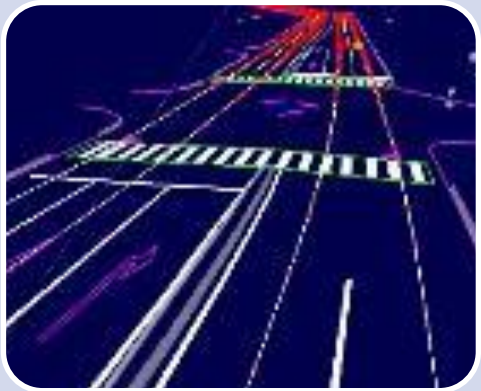
計測 → データ処理 → 計算・CAD

測量 ◎ 成果



Copyright © 2024 Aisantechnology All Rig

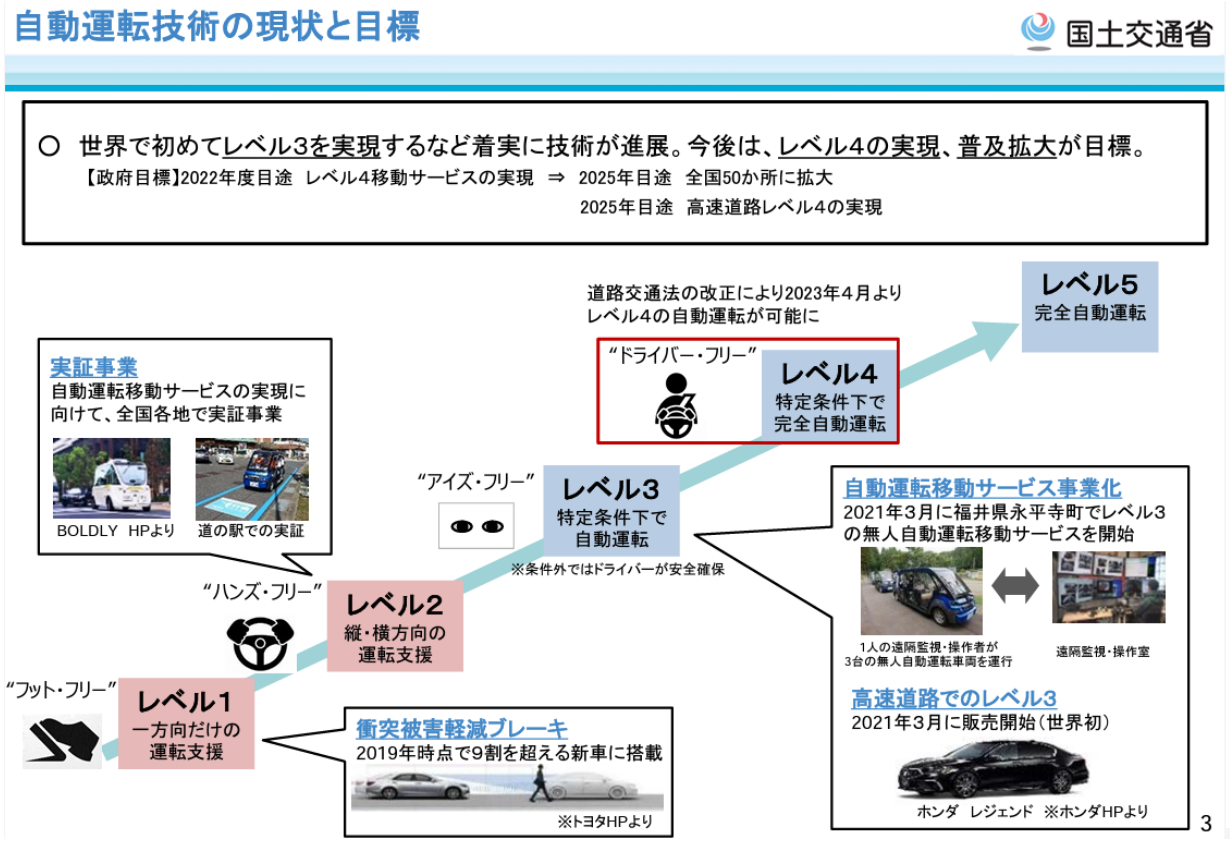
2. 事業内容(ビジネスモデル:モビSeg)



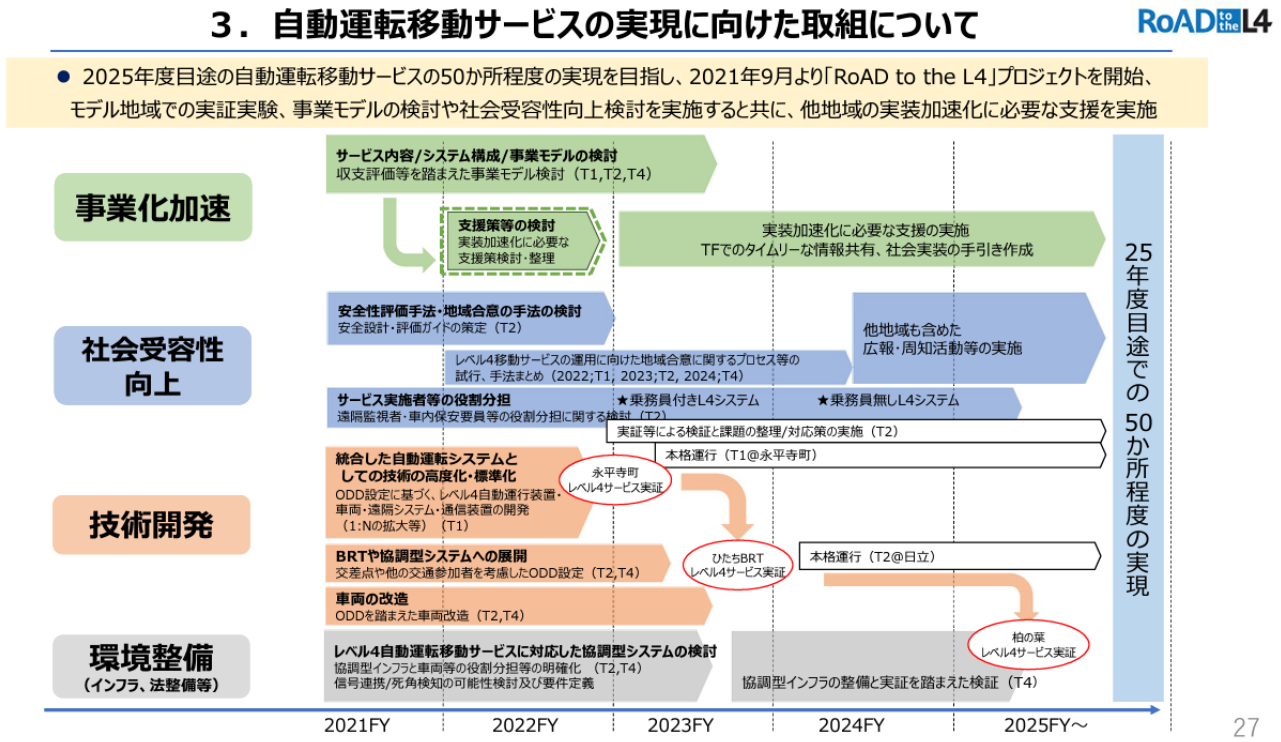
自動運転 社会実装 ソリューション	自動運転 車両構築 ソリューション	高精度 3次元地図 データ作成	モービル マッピング システム

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

「2025年に全国50か所以上、2027年に全国100か所以上での無人自動運転移動サービスの実現」



https://www.mlit.go.jp/jidosha/content/001583988.pdf



www.road-to-the-l4.go.jp/publication/pdf/publication_01.pdf

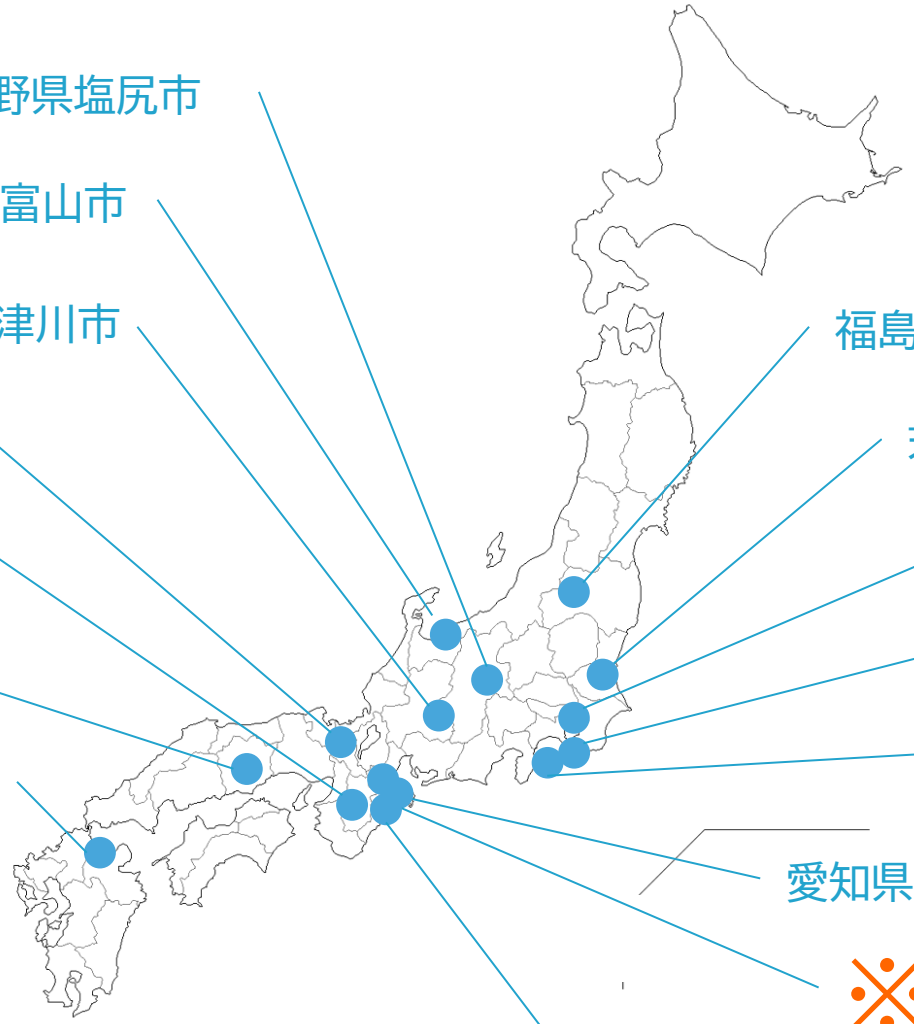
Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

Topic

■令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転実証調査事業）

全62カ所採択のうち15カ所で参画

※事例をご紹介



長野県塩尻市

富山県富山市

岐阜県中津川市

京都府

奈良県宇陀市

岡山県備前市

※福岡県北九州市

福島県磐梯町

茨城県つくば市

埼玉県深谷市

神奈川県

※神奈川県平塚市

愛知県名古屋市

※愛知県常滑市

三重県桑名市

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

Topic：神奈川県平塚市

23年4月7日に平塚市、神奈川中央交通、三菱商事、アイサンテクノロジー、A-Driveにて「自動運転移動サービスを中心とした地域公共交通のDX推進に係る連携協定」を締結。
同協定に基づき協議を行い、本事業では、平塚駅南口エリアにおける**既存バス路線でいすゞ自動車が提供する大型バスを自動運転レベル2で運行**し、将来的な自動運転レベル4運行に向けて取組みを推進。

実証実験概要

自動運転導入の目的	既存路線バスへの自動運転導入により、ドライバー不足解消の一助とし、市民生活に欠かせないバス路線を確保・維持する事
使用車両	いすゞ自動車製大型バス （市内を運行する既存の路線バスとほぼ同じ大きさ）
走行距離	約4.3km
自動運転レベル	23年度はレベル2 （将来的にレベル4運行を目指す）
運行期間	23年11月下旬～24年2月上旬 （車両チューニング等の準備運行を含む）

運行ルート

平塚駅南口～すみれ平～平塚駅南口

実証実験参加者

平塚市
Kanachu
ISUZU
AISAN TECHNOLOGY CO.,LTD.
A-Drive
SOMPO 損保ジャパン
TIER IV
日本信号株式会社

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

Topic：愛知県常滑市

常滑市では、2017年度から愛知県による自動運転の実証実験が行われてきており、空港島・りんくう町だけでなく、常滑駅まで自動運転バスが走行するなど、実装に向けて着実にステップアップ。
これまでの実証実験の成果をもとに、将来の地域への導入を見据えて、市独自での実証実験を実施し、自動運転技術を活用した持続可能な移動サービスを構築することを検証。

実証実験概要

自動運転導入の目的	より早く地域に自動運転バスを普及させ、公共交通に係る課題解消を目指す
使用車両	エルガ （新あいち補助金利用車両）
走行距離	約14.3km
自動運転レベル	23年度はレベル2 （2025年に一部レベル4化を目指した実証）
運行期間	運行期間：1月16日～2月7日（土・日曜除く） 計19日間（内2月7日のみ関係者試乗）

運行ルート

常滑駅～りんくう常滑～常滑駅を運行

実証実験参加者

常滑市 Tokoname City
名鉄バス
MEITETSU Group CHITA BUS
ISUZU
AISAN TECHNOLOGY CO.,LTD.
A-Drive
SOMPO 損保ジャパン
TIER IV
NTT Communications
TOKAI RIKA
Nishitetsu Group
NIPPON KOEI URBAN SPACE

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

Topic：福岡県北九州市

北九州市は、北九州自動運転推進ネットワークを設立し、自動運転の社会実装を推進。また西鉄Gは、20年に本事業と同ルートにて自動運転バス実証実験を実施。本事業では、前回結果も踏まえ、3Dマップなど新たな技術を導入し、北九州市、北九州産業学術推進機構、西鉄G、いすゞ自動車、A-Drive等の座組で、公道でのいすゞ製大型自動運転バスのレベル2運行を実施。

実証実験概要

自動運転導入の目的	公共交通における運転士不足問題等を解決する為
使用車両	いすゞ自動車製大型バス
走行距離	約10.5km
自動運転レベル	23年度はレベル2 （将来的にレベル4運行を目指す）
運行期間	23年10月下旬～23年12月上旬 （車両チューニング等の準備運行を含む）

運行ルート

北九州空港～朽網駅を運行

実証実験参加者

北九州市
FAIS
Nishitetsu Group
ISUZU
AISAN TECHNOLOGY CO.,LTD.
A-Drive
SOMPO 損保ジャパン
TIER IV
日本信号株式会社

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

1. 会社紹介

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第54期決算報告(2024年3月期)

4. 第55～57期:中期経営計画

5. 質疑応答

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

3. 54期決算報告(2024年3月期)

【単位:百万円】

科目＼年度	54期 2024年3月期	53期 2023年年3月	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	5,478	4,463	1,015	22.7%
営業利益	449	331	118	35.7%
親会社に 帰属する当期純利益	340	240	99	41.4%

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

3. 54期決算報告(セグメント)

【単位:百万円】

	科目＼年度	54期 2024年3月期	53期 2023年年3月	対前年 増減額	対前年 増減率
公共	売上高	3,376	3,267	108	3.3%
	営業利益	425	495	▲69	▲14.0%
モビ	売上高	2,091	1,184	906	76.5%
	営業利益	268	55	212	381.1%

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

3. 54期決算報告（営業利益対前年分析）

両セグメント増益

54期モビS売上総利益

259百千円

S売上総利益

37百万円

54期コスト

179百円

人件費を
中心にアップ

53期営業利益

331百万円

対前年
35%の
営業利益増加

54期営業利益

449百万円

※Investment＆Innovation総括

【単位：百万円】

科目＼年度		54期 2024年3月期	53期 2023年年3月	52期 2022年年3月
売上高	計画	5,700	4,600	4,150
	実績	5,478	4,463	4,190
	増減	1,015	272	601
営業利益	計画	500	320	220
	実績	449	331	257
	増減	118	73	13

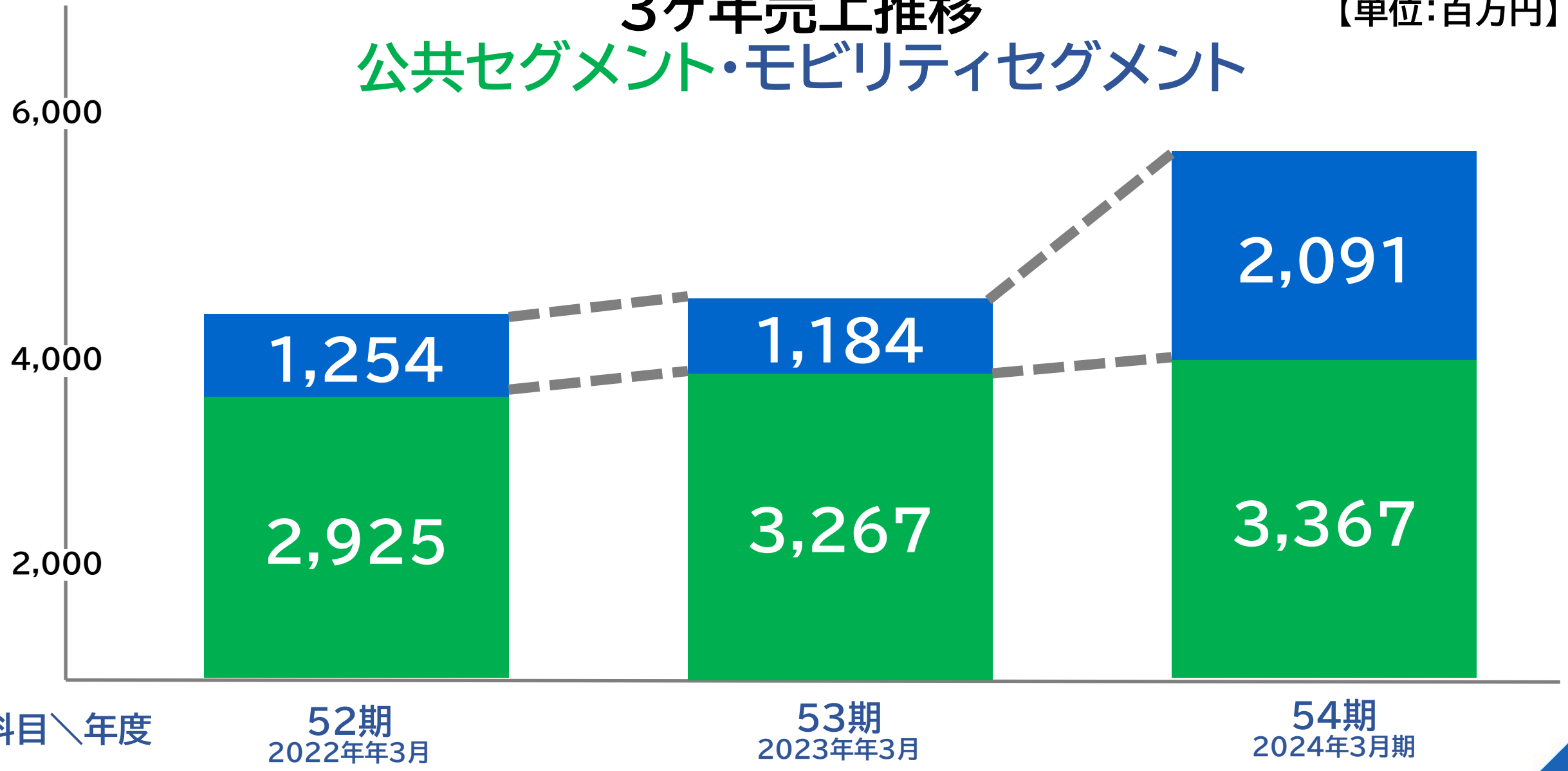
Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

※Investment＆Innovation総括

3ヶ年売上推移

【単位:百万円】

公共セグメント・モビリティセグメント



Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

目次

1. 会社紹介

2. 事業内容（ビジネスモデル）

3. 第54期決算報告（2024年3月期）

4. 第55～57期：中期経営計画

5. 質疑応答

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

FY2024(55期)～2026(57期)

中期経営計画

Development & Evolution

AISAN TECHNOLOGY CO.,LTD.

4. 第55～57期：中期経営計画

Development

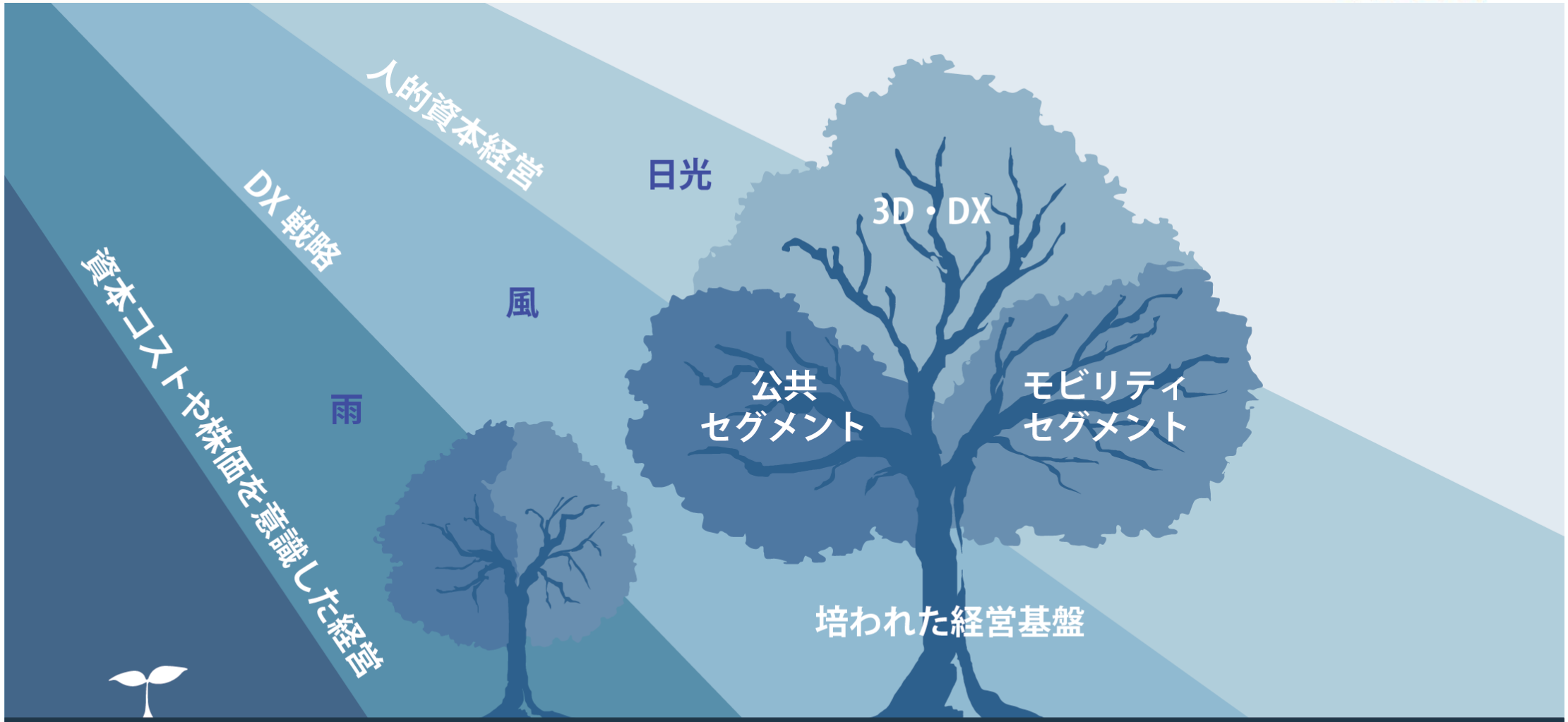
1.製品・ソリューションの開発強化
2.人財のレベル・スキルのアップデート
3.持続可能な成長への基礎固め

Evolution

1.チャレンジ事業に挑戦
2.営業活動の見える化
3.グループ全体に係るシナジーの発揮

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

4. 第55～57期：中期経営計画



中期経営計画

[社是・経営理念・行動指針]

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

4. 第55～57期：中期経営計画

【単位：百万円】

科目＼年度	55期 2025年3月期	56期 2026年年3月	57期 2027年年3月
売上高	6,000	7,200	8,000
営業利益	350	600	850
売上高 営業利益率	5.8%	8.3%	10.6%
経常利益	335	580	830
親会社に帰属する 当期純利益	221	382	547
配当金	20円	25円	35円
配当性向	49.3%	35.7%	35.9%

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

4. 第55～57期：中期経営計画

経営目標

57期（2027年3月期）において、営業利益**8.5億円**を目指す

Development（開発・創造） ＆ **E**volution（進化）の実践

顧客起点の発想で、体験価値を提供する

自動運転に係る技術、ノウハウを**収益**に換える

広報活動の強化、CS・ES・IR・SRの実践から**企業価値**の向上へ

重要経営指標

売上高営業利益率	10%
ROE	8%
配当性向	35%

非財務指標

連結従業員数	235名
男性育休取得	100%
女性採用	10名

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

4. 第55～57期：中期経営計画

To Advance Society

未来の社会インフラを創造する

Development & Evolution

公共BG

- 新製品・サービスの継続的リリース
- パートナー企業・販売店とのコラボ強化
- 営業拠点の増加
- 官公庁事業の推進

チャレンジ事業

- 3次元処理製品の拡販
- 3D DX事業領域の立ち上げ
- A-Driveの成長
- グループ間シナジー創出

モビリティ・DX　BG

- 自動運転事業の収益化
- 自動運転の社会実装
- 自社ソリューションの強化
- 原価率低減の取り組み

三和 | 秋測 | A-Drive | スリード

経営基盤強化

人財開発の強化(獲得と教育) | 広報・IR活動の強化 | グループマネジメントの強化 | キャッシュフロー経営の推進

4. 第55～57期：中期経営計画

公共セグメント

【単位：百万円】

※基本方針
- 57期、37.5億円の売上達成
- 新たな価値を創出
- グループシナジーの発揮

※主要施策
- 製品企画・開発の強化
- 顧客体験を重視した製品利用環境
- 人財育成と人財投与

※成長分野
- 高度化する三次元測量とその応用
- ICT活用による測量業務
- 相続登記、所有者土地対応

科目＼年度	55期 2025年3月期	56期 2026年年3月	57期 2027年年3月
売上高	2,928	3,218	3,757
営業利益	378	428	655
売上高 営業利益率	12.9%	13.3%	17.4%

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

4. 第55～57期：中期経営計画

モビリティ・DXセグメント

【単位：百万円】

※基本方針
- 57期、42.3億円の売上達成
- A-Driveとの連携
- 新たなDX領域の立ち上げ

※主要施策
- 自動運転社会実装で収益獲得
- ストックビジネスモデルの確立
- 自社ソリューションの拡張

※成長分野
- 自動運転社会実装
- 高精度3次元地図データ
- 働く車市場

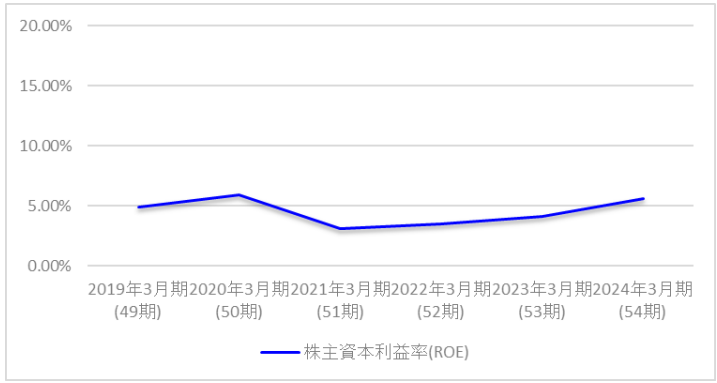
科目＼年度	55期 2025年3月期	56期 2026年年3月	57期 2027年年3月
売上高	3,062	3,972	4,233
営業利益	191	379	432
売上高 営業利益率	6.2%	9.5%	10.2%

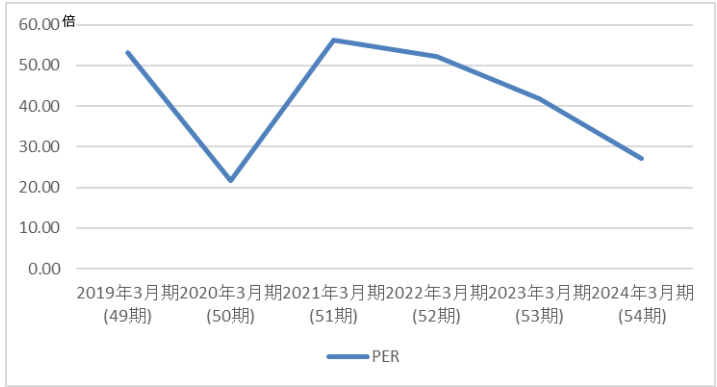
Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

4. 第55～57期：中期経営計画

資本コスト・株価を意識した経営

- 株価が軟調に推移していることもあり、PBRは2倍超から1.5倍前後に下落している状況
- PBRをROEとPERに分解、ROEは5倍前後で推移、PERは株価の軟調な推移から、この数年下落傾向



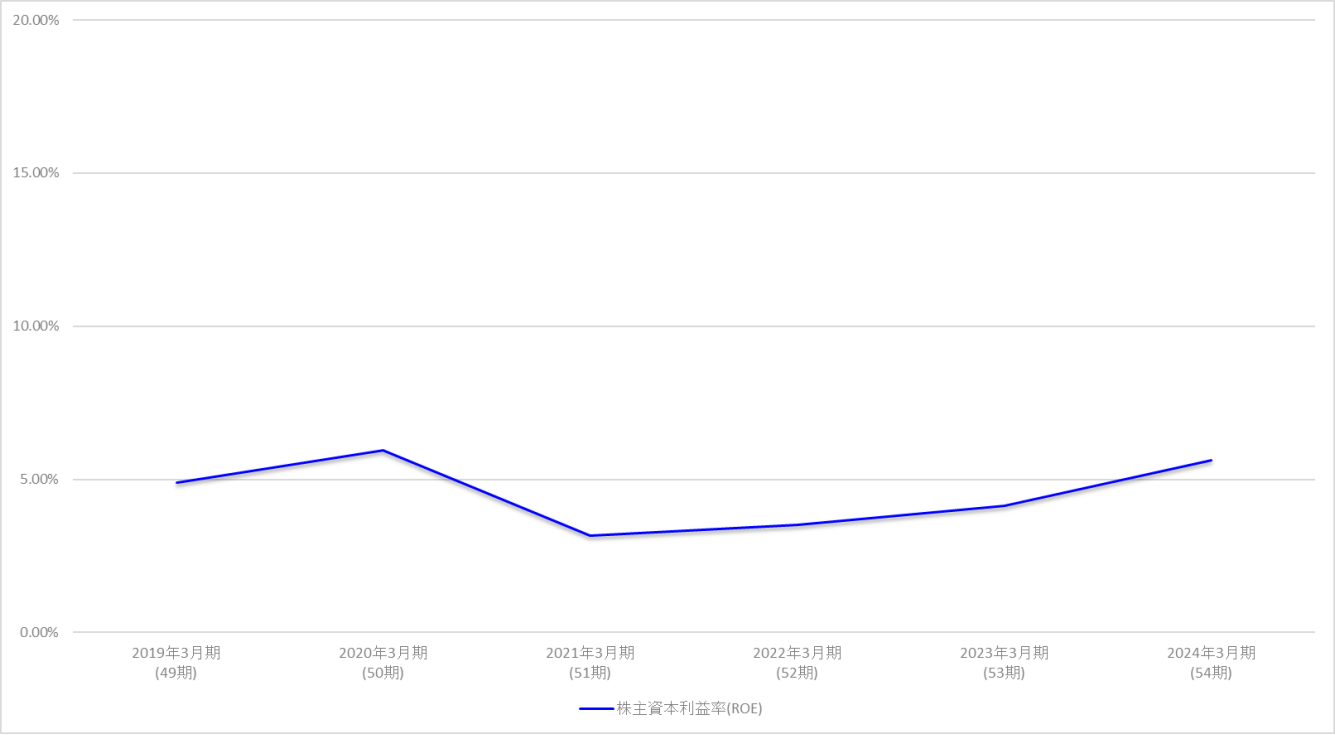


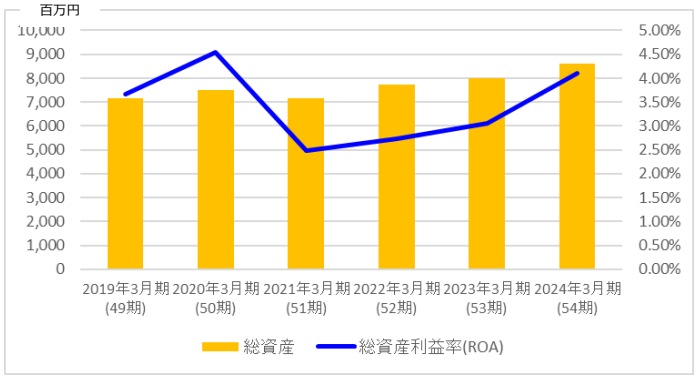
Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

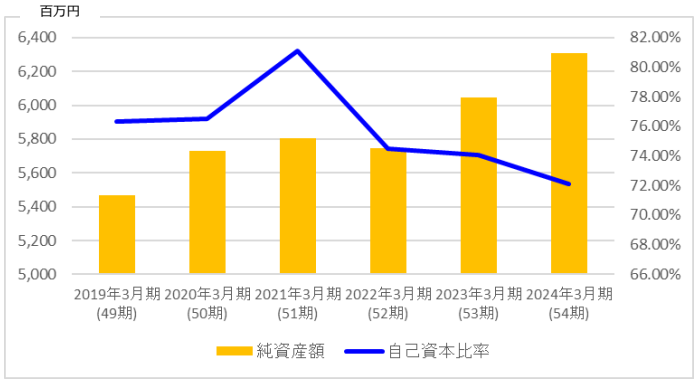
4. 第55～57期：中期経営計画

資本コスト・株価を意識した経営

- ROAは2%半ばから4%超まで回復の傾向。当期純利益をどこまで拡大できるかが上昇のポイント
- 自己資本比率は、70%超を維持する水準で推移







Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

4. 第55～57期：中期経営計画

資本コスト・株価を意識した経営に係る中期経営計画での取り組み

1.売上高と営業利益率伸長による収益力の向上

2.ROE、ROA、ROICの改善によるPBRの向上

3.広報・IRの強化と株主還元強化によるPERの向上

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

1. 売上高の成長と営業利益率の改善による収益力の向上

	24年3月期末実績		27年3月期末目標	目標へのアプローチ
売上高成長	54億円	→	80億円	• 収益力の高い、自社製品・サービスを継続的にリリースするため、研究開発投資と人財投資を継続して行います。 • 付加価値の高いサービスを提供することで他社との差別化を図ります。 • 全国自治体・交通事業者との連携で自動運転社会実装領域での収益獲得によるトップラインの成長を促します。
営業利益率改善	8.2%	→	10%	• 上記の自社製品・サービスの継続的なリリースにより、連動して利益率の改善に繋がり、結果営業利益改善に繋がります。 • 請負業務に係る生産の内製化推進、効率化を促進することで売上原価の低減を図り、営業利益率の改善を図ります。 • 人財採用後、収益貢献できる人財にスピーディに育成するとともに、リスキリング等を通じてより収益性の高い分野での貢献を促すことで収益に繋げます。

→ **売上高：80億円**
営業利益：8.5億円

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

2. ROE、ROA、ROICの改善によるPBRの向上

	24年3月期末実績		27年3月期末目標	目標へのアプローチ
ROE	5.6%	→	8.0%	• ROEの向上に向け、コア事業における収益力を高め、利益の規模拡大が最優先事項と考えます。そのために以下の取り組みを行います。 ① 前頁の通り売上高の成長、営業利益率の改善に取り組みます。 ② 既存事業では体質強化を図り、新製品、サービスを継続的にリリースすることで稼ぐ力を強化し、持続的成長を目指します。 ③ チャレンジ分野では人財、資金を積極的に投入し成長をドライブさせます。 • 当社グループとのシナジーが期待され、必要に応じ成長戦略に資する企業のM&Aを実施します。 • 経営環境、株式市場の状況に応じ、株主還元策の強化を行うとともに、資産回転率の改善に努めます。
ROA	4.1%	→	6.0%	
ROIC	4.9%	→	8.0%	• 次頁のROICツリーに記載の取り組みを行います。

→ **PBR：2.5倍**

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

2. ROE、ROA、ROICの改善によるPBRの向上

ROIC		プロセス目標		目標へのアプローチ
	営業利益率	受注高・売上高成長	売上高成長率	自動運転事業のマネタイズ
			販路の強化	販売パートナーとの関係強化
		新製品・サービスの売上高	研究開発成果による新製品開発	3D DX関連の自社ソリューションのリリース
				クラウドを活用したサービス提供
		サポートサービス収益拡大	サポートサービスメニューの拡大	グループ連携による独自サービスの展開
		売上原価率	仕入調達コストダウン	調達ルートの絞り込みと交渉力強化
			生産業務の内製化の強化	受注に応じた適正配置、人財投資と育成
			品質向上による追加コスト抑制	業務フローの整備とスキルアップ
			追加原価発生の抑制	受託請負業務の見積精度の向上
				開発計画・工数見積の精度の向上
		販売管理費の抑制	営業部門・コーポレート部門の固定費	投資人財の育成による収益貢献
	投下資本回転率	売上債権回転日数	滞留債権	滞留債権の削減・与信管理の強化
		棚卸資産回転日数	滞留在庫・不良在庫	適正在庫数量の厳格化
		固定資産回転日数	生産効率	生成AIなどDX投資による生産性改善
	実効税率	実際負担税率	税務ガバナンス	適切な税務処理・税制優遇の活用

Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

3. 広報・IRの強化と株主還元強化によるPERの向上

	24年3月期末 実績		27年3月期末 目標
PER	27.0倍	→	35.0倍

目標へのアプローチ

【対話・情報発信の強化】

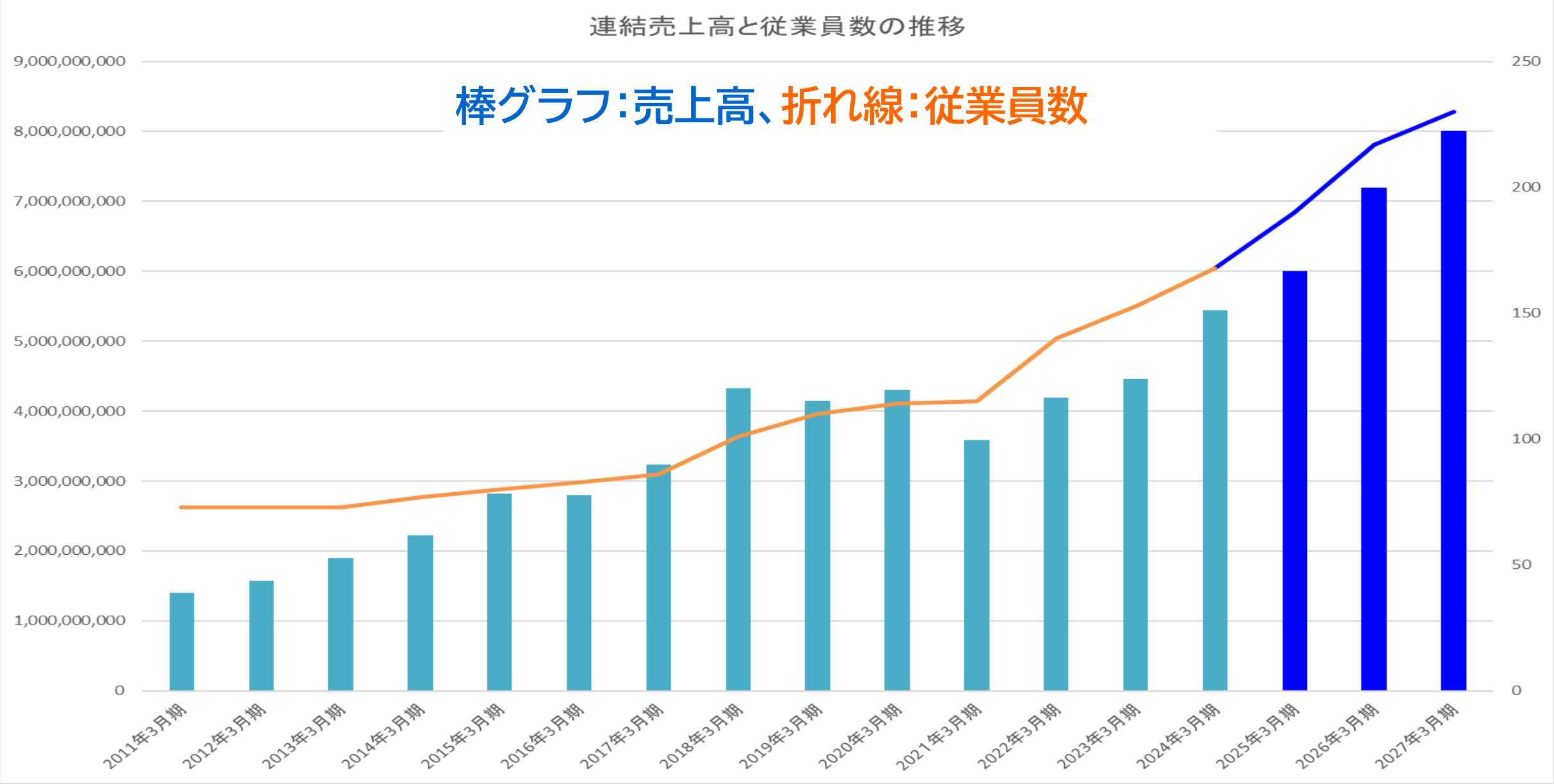
- 株主との対話、情報発信強化を前中期経営計画以上に推進を図っていきます。
- そのために広報・IRに係る部門を早期に立ち上げ、様々な方法での情報発信に努めてまいります。
- 決算説明会に関して、従来オンライン開催としていましたが、リアル開催とオンライン開催のハイブリッド形式で開催し、直接、投資家の皆様と対話可能な場をご提供いたします。リアル開催も名古屋を中心に、首都圏地域での開催も検討してまいります。
- SNS等を活用した情報発信を検討していきます。

【株主還元】

- 連結配当性向30%以上としている還元策について、35%まで引き上げを目指します。
- 持続的、安定した配当を実施することを最優先とし、財政状況に応じ適宜、自己株式の取得も検討してまいります。

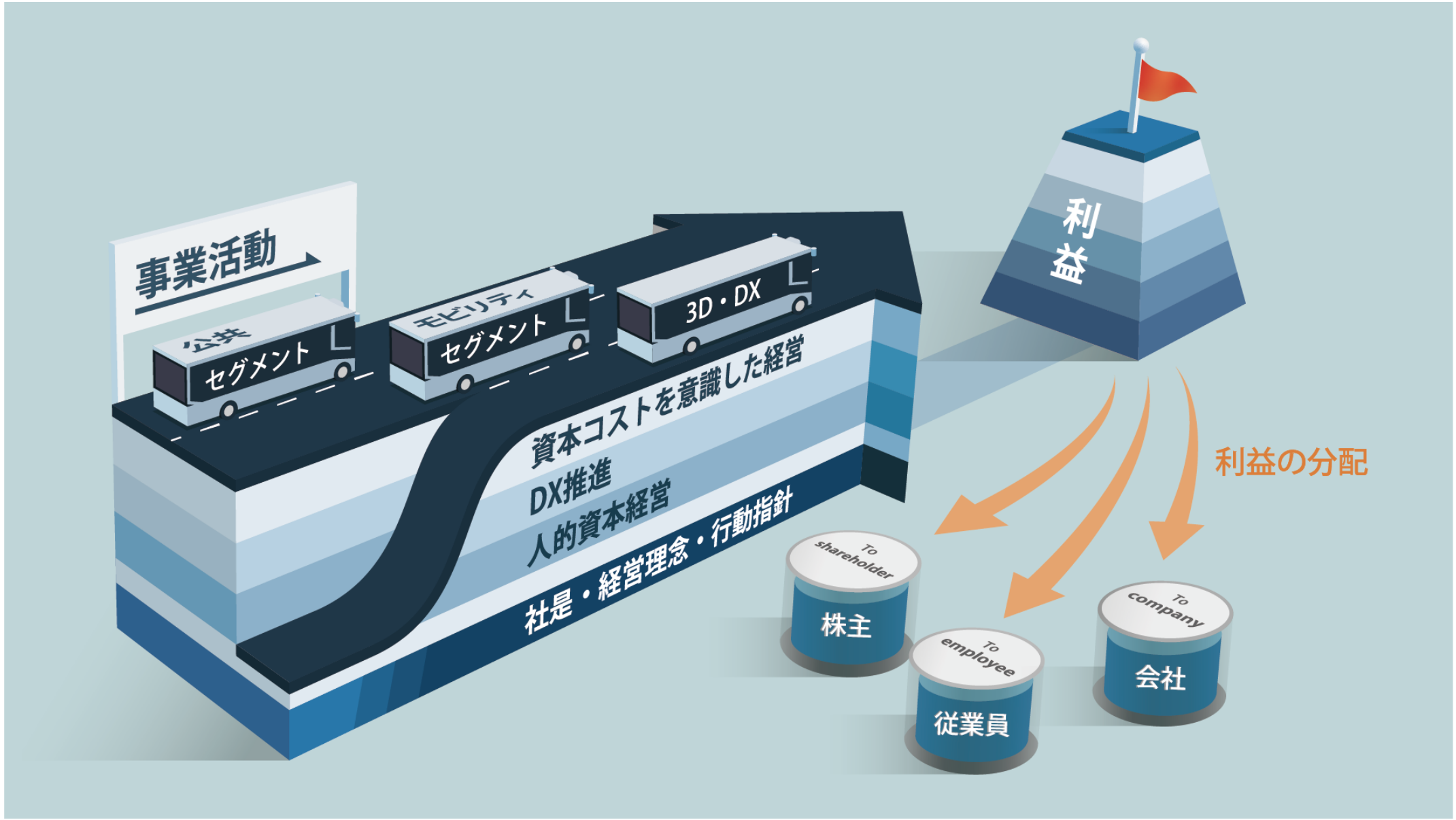
Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

4. 第55～57期：中期経営計画



Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

4. 第55～57期：中期経営計画



Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

目次

1. 会社紹介

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第54期決算報告(2024年3月期)

4. 第55～57期:中期経営計画

5. 質疑応答

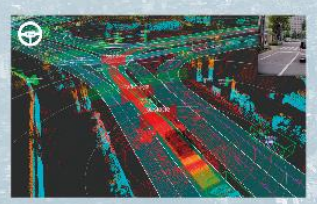
Copyright © 2024 Aisantechnology All Rights Reserved.

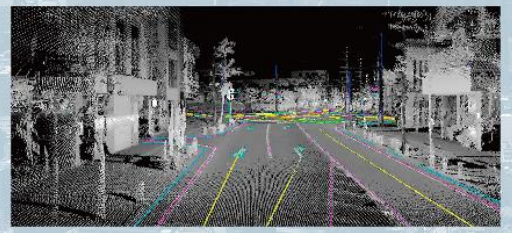
未来の社会インフラを創造する

To Advance Society

街、都市、国土。人々が生活するうえで欠かすことのできない社会インフラ。それらの整備は「測る」ことから始まります。
アイサンテクノロジーは、時代の最先端システムを融合したソリューションテクノロジーのアップデートをもって
「測る」を支え、未来の社会インフラの創造に貢献します。

WingEarth





WingNeo
INFINITY

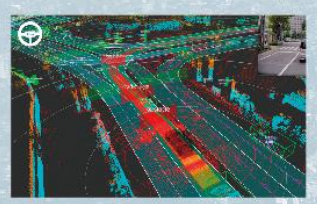
AISAN TECHNOLOGY CO.,LTD.

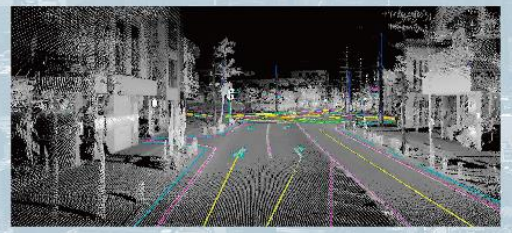
未来の社会インフラを創造する

To Advance Society

街、都市、国土。人々が生活するうえで欠かすことのできない社会インフラ。それらの整備は「測る」ことから始まります。
アイサンテクノロジーは、時代の最先端システムを融合したソリューションテクノロジーのアップデートをもって
「測る」を支え、未来の社会インフラの創造に貢献します。

WingEarth





WingNeo
INFINITY

AISAN TECHNOLOGY CO.,LTD.

AISAN
TECHNOLOGY CO.,LTD.